

会長 吉田 弘二 幹事 黒澤 嘉徳 例会 毎週木曜日 12:30~13:30 旅館 エビスヤ

<http://takahata-rc.net> 事務局 山形県高島町大字高島911-2/2F tel 0238-52-5440・fax 0238-52-5444

本日の例会 [2456th] 2018.11.8

ゲスト 置広 高島消防署 救急係
消防副士長 **阿部 貴文氏**

前回の例会 [2455th] 2018.11.1

ゲスト 赤十字奉仕団山形県支部委員会
顧問 **我妻 由美子氏**

- ・ 点鐘12時30分 吉田 弘二 会長
- ・ 国歌 君が代
- ・ ローターソング 奉仕の理想
- ・ ソングリーダー 若林 智次 君
- ・ S A A 鈴木 司郎 君

会長あいさつ

吉田 弘二 会長

皆さん今日は。山々に初雪の便りが届くこの頃、朝晩めっきり寒くなってきました。体調に十分気をつけていただき風など引かぬようご自愛下さい。早速ですが本日のお客様をご紹介します。赤十字奉仕団山形県支部委員会顧問の我妻由美子様です。高島町赤十字奉仕団の委員長として長年に渡り地域のためにご尽力いただいております。又、県内各地に出向き災害時における非常食作りの講師等を勤められ積極的に活動をされております。私も糠野目地区において公私共お世話になっております。後ほどお話をお聞かせ下さい。

それでは、ロータリアンに知っておいて欲しい「例会のこと」第5弾『意義ある例会』です。ロータリーの例会は、魅力的で価値ある内容であることが必須である。なぜなら、例会は会員の資質向上、会員の事業の向上をもたらす場であり、『ロータリーの目的』実現のために最大限の活用が必要とされる場であるからです。その上で、「意義ある例会は、クラブ会長の責任である」と強調した上で、ロータリーの理想を実現させていくには、与えられた例会時間は年間を通じて如何に少ないかを会長は考えて欲しいと述べております。それだけに会長は、年度の開始前から「RIテーマや地区目標、クラブ目標などを具現化していくためには、どのような例会プログラムが良いのか」について入念に考案し、年間スケジュールを計画しましょう。それで、会員から「良い例会だった、来て良かったよ」と言ってもらえるよう、例会前月の理事会では十分な審議を行うと共に、大いにリーダーシップを発揮して欲しいと思います。例会を意義あるものにするのは会長の責任、すなわち会長の覚悟と手腕次第と、ガイガンデッカーが言っております。実に耳が痛いですが、小平会長エレクトにプレッシャーをかけているわけでもありません。余りにしないで楽しく高島流でやっていきましょう。又、ロータリークラブが地区内の

他のクラブと合同例会を行うことは問題ありませんが、特別な場合を除いて、ロータリー以外の奉仕クラブや他団体と合同例会を開くことは禁止されているそうです。参考まで。とにかく例会に出席することに意義があると思いますので皆勤賞目指して待ち遠しい木曜日にしていきましょう。最後に、今日の山形新聞に後藤屋さんの記事が載っておりました。ソースの新品です。山形の食文化をイメージした瓶詰め『しぐさ3種』です。是非ご賞味下さい。

スマイルBOX

- ・ 誕生祝い 後藤康太郎 君・桑島 周士 君
高梨 正章 君・金子 誠 君
庄司 薫 君・高橋 雅明 君
- ・ 結婚祝い 鈴木 征治 君・小平 和広 君
黒澤 嘉徳 君・庄司 薫 君
- ・ 東北芸術工科大学とのコラボ商品ができました。三種類の製品です。ご愛用願います。鈴木 司郎 君
- ・ 「太陽の家」に7万円を超える寄付ができます。皆様のご協力に感謝します。吉田 弘二 君
- ・ 先週の例会をすっかり忘れていました。大浦 英祐 君
- ・ 10月11日に初孫が生まれました。高橋 雅明 君
- ・ 昨夜息子が帰郷しました。ひさしぶりに家族団らんをしました。山村 義美 君
- ・ 弊社の創業感謝祭を開催出来ました。庄司 薫 君

《幹事報告》

黒澤 嘉徳 幹事

- ・ 地区大会参加の礼状を頂きました。
- ・ RIドイツ国際大会の案内が届いております。詳しくは事務局へお問い合わせ下さい。
- ・ 酒田スワンRC事務局移転の案内が届きました。

ゲストスピーチ

赤十字奉仕団山形県支部委員会
顧問 **我妻 由美子氏**



皆さんこんにちは。
今日は、赤十字団になるまでの過程のお話をしたいと思います。

45年に糠野目に嫁いできました。嫁ぐときに父から「その土地の人と和んでちゃんとした一生を過ごさんなねぞ」と言われたことを覚えております。20歳で嫁に来て子どもを生みました。百姓の中に入りましたが、100メートルの田んぼに稲を植えることができませんでしたので、外に仕事に行くことにしました。それが、タカハタ電子です。43歳まで務めさせていただきました。43歳になった時にばあちゃんになりまして、役職もいただきまして仕事と家庭とで悩みました。23年間地域の中で過ごして来なかったため地域のことがわかりませんでした。まほろば荘がありまして、いつかそこに入所する時の事を考え今のうちに奉仕活動をしようという思いから、赤十字奉仕団活動が始まりました。

地域活動を始めまして、日赤奉仕団・地域支え合いコーディネーター・地域の茶の間・農協女性部などで活動しております。

日赤奉仕団は糠野目地区で35名ほどで活動しています。学校にも出向きながら授業をしたりもしています。防災訓練では炊き出し、被災地支援に精力的に行っています。

11月3日には町の秋祭りに赤十字フェスタを行います。炊き出しに力を入れていまして、アイラップでご飯が炊けるので体験していただいたりしています。

3・11の震災の時には復興を

願いながら芋煮やこんにやくなどの炊き出し活動をして参りました。

アイラップは山形にしかないらしく、赤十字ではきちんとした道具があるのですが個人宅には無いので、たまたま使ってお米が炊けました「アイラップ」を山形では使うようにしています。

私の好きな言葉は『顔晴れ』です。「頑張れ」ではなく顔が晴れるように今後も顔晴って参りたいと思います。

■アイラップでのコメの炊き方

1. 鍋にお水を入れ沸かす。口に入らないのできれいな水がない時は川の水などでも良い。
2. アイラップに米と水同量を入れ真空にして上の方を縛る。ボールに水を入れアイラップを入れると真空になるので空気を抜きながら上の方を縛る。
3. 水が沸騰したらアイラップに入れた米を入れて40分待つ。
4. 40分後取り出し、袋を空ければそのまま食べられる。

《委員会報告》

奉仕プロジェクト委員会
加藤由香里 委員長

- ・ 「太陽の家」バザー品の売上を贈呈して参りました。



《出席報告》

会員数 48名 出席者数 24名 出席率 50.00 %
前回修正 出席者数 33名 出席率 68.75 %

《メーカーアップ》

高橋 尚男 君・大浦 英祐 君・杉森 文昭 君
高橋 正人 君・皆川 賢治 君・庄司 薫 君
高梨 恭行 君・高橋 雅明 君・島崎 裕司 君

今回の例会 [2457th] 2018.11.15

ゲスト 高島町役場 町民課
課長 **小口 格氏**

